作成日：　1999/11/16

改訂日：　2014/12/16

安全データシート

1.　製品及び会社情報

製品の名称：	ファイン・クリーンコート・S　FC75D
会社名：	ファインケミカルジャパン株式会社
住所：	東京都江東区福住1－15－3
電話番号：	03-3643-8877
FAX番号：	03-3643-8890
推奨用途及び使用上の制限：	金属用剥離性保護剤　精密金型の保護　業務用

2.　危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性：	引火性液体	区分2
健康に対する有害性：	急性毒性（吸入）	区分4
	皮膚腐食性／刺激性	区分2
	眼損傷性／眼刺激性	区分2B
	発がん性	区分2
	生殖毒性	区分1A
	特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	区分1（中枢神経系） 区分2（腎臓） 区分3（麻酔作用、気道刺激性）
	特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	区分1（中枢神経系、末梢神経系、神経系、腎臓） 区分2（精巣、肝臓）
	吸引性呼吸器有害性	区分1
環境に対する有害性：	水生環境有害性・急性	区分2

ラベル要素

絵表示又はシンボル：

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：

引火性の高い液体および蒸気
吸入すると有害
皮膚刺激
眼刺激
発がんのおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
臓器の障害
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
水性生物に毒性

３．　組成及び成分情報

単一物質・混合物の区別：　混合物

成分名	重量%	CAS No.	備考
塩ビ／酢ビ共重合体	１４．７	9003-22-9	
トルエン	２４．６	108-88-3	
メチルイソブチルケトン	２６．３	108-10-1	
メチルエチルケトン	３０．２	78-93-3	
ジオクチルフタレート	４．２	117-81-7	別名：フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)、DOP
染料	＜０．１	―――	
合計	１００．０		

４．　応急措置

飲み込んだ場合：　ただちに医師に連絡すること。
無理に吐かせないこと。

皮膚に付着した場合：　多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
直ちに汚染されている衣類を全て脱ぐこと。再使用する前には洗濯すること。

吸入した場合：　空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは、医師の診断を受けること。

眼に入った場合：　水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断を受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：　医師の診断を受けること。

５．　火災時の措置

消火剤：　泡（耐アルコール泡）、粉末、二酸化炭素。
散水または噴霧は大規模な火災の際にのみ利用。

使ってはならない消火剤：　棒状注水

特有の危険有害性：　引火性の高い液体および蒸気
容器は高温で破裂する恐れがあるので、消火活動には距離を十分にとること。＊火災中、塩化水素ガスなどの有害なガスが発生することがある。

６．　漏出時の措置

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
付近の火気を止める。
付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

７．　取扱い及び保管上の注意

取扱い：　使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
容器を密閉しておくこと。
容器を接地すること。
防爆型の電気機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱後は手を良く洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
必要な時以外は環境への放出を避けること。
保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

保管：　換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
子供の手の届くところに保管しないこと。
直射日光の当たる場所、着火源のある場所、４０℃以上となる場所で保管しないこと。
水回りや湿度の高いところに保管すると、容器腐食して破裂のおそれがあるので保管場所に注意すること。

８．　ばく露防止及び保護措置

管理濃度：　トルエン:20ppm, メチルエチルケトン:200ppm, メチルイソブチルケトン:50ppm
許容濃度：日本産業衛生学会　トルエン:50ppm, メチルエチルケトン:200ppm, メチルイソブチルケトン:50ppm
ACGIH TLV/TWA　トルエン:20ppm, メチルエチルケトン:200ppm, メチルイソブチルケトン:50ppm
設備対策：　取扱い設備は防爆型を使用する。
排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれないような設備とする。
使用中は火気厳禁の措置をする。
洗顔施設を設置する。

保護具：
呼吸器の保護具　有機溶剤用マスク
手の保護具：　耐油性のゴム手袋
眼の保護具：　ゴーグル
皮膚及び身体の保護具：　帯電防止作業着
衛生対策：　取扱い後はよく手を洗うこと。

９．　物理的及び化学的性質

外観等：　赤色透明液
臭気：　溶剤臭あり
初留点：　80℃（参考値）
引火点：　-9℃
発火点：　> 200℃
爆発範囲：　(下限)1.2%　(上限)7.1%（参考値）
密度（比重）：　0.89（20℃）

１０．　安定性及び反応性

安定性：　通常の取扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性：　強酸化剤（塩素、臭素、フッ素など）と反応する。
避けるべき条件：　高温・スパーク・裸火のばく露、混触危険物質との接触。
混触危険物質：　強酸化剤
危険有害な分解生成物：　燃焼により塩化水素が発生する事がある。
また、燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素を生じる。

１１．　有害性情報

急性毒性：　経皮：混合物として区分外とした。
吸入：混合物として区分４とした。
皮膚腐食性・刺激性：　主溶剤が区分２であることから混合物として区分２とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性：　主溶剤が区分２Ｂであることから混合物として区分２Ｂとした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性：　各成分について区分外もしくは分類なし。
生殖細胞変異原性：　各成分について区分外もしくは分類なし。

発がん性：	ジオクチルフタレートを含むことから区分２とした。
生殖毒性：	トルエンを含むことから区分１Ａとした。
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：	混合物として区分１（中枢神経系）、区分２（腎臓）、区分３（麻酔作用、気道刺激性）とした。
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）：	混合物として区分１（中枢神経系、末梢神経系、神経系、腎臓）区分２（精巣、肝臓）とした。
吸引性呼吸器有害性：	トルエンを含むことから区分１とした。

１２．　環境影響情報

水生環境有害性・急性	混合物として区分２とした。
水生環境有害性・慢性	混合物として区分外。

１３．　廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

１４．　輸送上の注意

国際規則

国連番号：	UN1263
国連名：	PAINT
国連分類：	CLASS 3
容器等級：	PG Ⅱ

国内規則

陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規則情報	航空法の規定に従う。
特別の安全対策	取扱い及び保管上の注意事項に従うこと。 容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。容器を４０℃以下に保ち、転倒、落下、損傷がないように注意すること。

１５．　適用法令

労働安全衛生法：

名称等を表示すべき有害物	トルエン、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン
名称等を通知すべき有害物	トルエン、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン、ジオクチルフタレート
有機溶剤中毒予防規則	第２種有機溶剤
ＰＲＴＲ法：	第１種指定化学物質（トルエン、ジオクチルフタレート）
消防法：	危険物第四類第１石油類（非水溶性）危険等級Ⅱ
船舶安全法：	危険物
航空法：	危険物

１６．　その他の情報

特になし

記載内容の取扱い：

すべての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、一般的な取扱いを対象としていますので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願いいたします。

改訂履歴

2014/12/16　　JIS Z 7253:2012 の書式に改訂